

「第2回大阪府内中国語スピーチ・朗読コンテスト」参加者の募集

関西外国語大学孔子学院では、以下の要領により「第2回大阪府内中国語スピーチ・朗読コンテスト」を実施します。

1、応募(出場)資格

大阪府内に在住の方、または大阪府内に勤務、在学の方。もしくは関西外国語大学学生。なお、中国語を母語とする人は応募できません。

2、演題

第1部門：本人作成原稿の朗読、テーマは中国に関するもので5分以内とします。

第2部門：指定課題原稿の中から自由選択したものの朗読、課題原稿は本学孔子学院ホームページのイベント情報からダウンロードしてください。

第3部門：本人作成原稿によるスピーチ、テーマは中国に関するもので3分以内とします。

第1部門及び第2部門は原稿を見ながらの「朗読」、第3部門は原稿を暗唱する「スピーチ」です。

3、日時・会場

平成29年1月27日(金)午後2時開始(出場者は午後1時45分までに集合してください)

関西外国語大学 学研都市キャンパス 講堂

4、応募方法(提出先)郵送もしくはインターネット

第1部門と第3部門の応募者は、エントリー用紙及び本人作成原稿を提出してください。原稿はA4縦の用紙に、タイトル、氏名(関西外国語大学学生は学籍番号も併記)、連絡先<現住所・電話番号>及び朗読・スピーチ原稿のタイトル及び本文をワード等で入力しプリントアウトしたものを下記本学孔子学院事務局(同大学・学研都市キャンパス本部棟3階)宛に郵送・提出するか、または学研都市キャンパス学務課(担当：山本)に提出してください。第2部門の応募者は、選択した課題原稿をプリントアウトし、氏名(関西外国語大学学生は学籍番号も併記)と連絡先<現住所・電話番号>を記載し下記事務局まで郵送・提出してください。

インターネットで申し込む場合は <https://ws.formzu.net/fgen/S97929436/> にアクセスし、必要事項を入力の上、郵送の場合と同じく原稿をアップロードしてください。

5、募集期間

平成28年12月24日(土)午後4時まで。

6、審査

審査基準は①発音②声調③イントネーション④正確さ⑤熟練度(総合的運用能力)とし、3つの部門ごとに審査を行います。

7、表彰(3つの部門ごとに表彰します。)

1等賞：1名(副賞 10,000 円の図書カード)、2等賞：2名(副賞 5,000 円の図書カード)、

3等賞：4名(副賞 1,000 の図書カード)

<お問い合わせ・応募先>

関西外国語大学孔子学院事務局 スピーチ・朗読コンクール係 〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1-10-1

TEL072-858-0043 FAX072-858-3556 E-mail:kongzi@kansai.ac.jp

【エントリー用紙】 ※楷書で丁寧にお書きください。

ふりがな			生年月日	年 月 日
氏名	男・女		(西暦で記入)	(歳)
住所	〒 ー			
電話番号	※携帯電話など必ず連絡の取れる番号 ※電話に出られる時間帯(: ~ :)			
E-mail	@ ※記号や文字がはっきり判別できるようにご記入ください			
学校・会社名	※関西外大生は学籍番号を記入してください	中国語 学習歴	年 ヵ月 (うち、留学歴 年 ヵ月)	
出場部門に ○をつける	第1部	タイトル:		
	第2部	選択した原稿:		
	第3部	タイトル:		
参加資格	<input type="checkbox"/> 中国語を母語としません。 <input type="checkbox"/> 上記の申告に相違ありません。			

※エントリー用紙にご記入いただいた内容は、コンテストの受付及び連絡にのみ使用します。

往事忧愁

尘封的书本，带着往日的忧愁。我靠着那堵墙静静坐着，沉浸在童年的回忆中。——还记得淘气闯祸，打碎了人家玻璃，惹得老爸大光其火，吓得我忘了脚下的阶梯，三步两跳，落荒而逃。——也记得同学们约会，秋天的美好季节里野营。大家商量着如何准备食物，分配合理的工作。秋天的自然好美，枫叶染红野山。我们一边玩儿一边畅想着未来。

现在可好，学习的压力超大。为将来，理应努力学习。但压力使我没有太多时间跟朋友玩耍，也没有时间交流思想深化友情。我们变了，彼此多了点儿莫名的隔膜，有时竟认不出自己。

我控制不住往事回忆。年轻的我在往事的回忆中，莫名其妙地忧愁。忧愁意指忧虑、愁苦，或遭遇困难遇到不如意的事情苦闷。但我的忧愁却有点儿不同的色彩。

忧愁的情绪是灰色的么？陷进去无以自拔。中国唐朝大诗人李白说：“抽刀断水水更流，举怀浇愁愁更愁。”没有太多生活体验的我，却不知自己的忧愁跟李白的忧愁是不是一回事儿。我觉得不太一样。人们常说忧愁苦涩，我的忧愁似无苦涩却带有一丝甜甜的滋味。那是少年或青春的忧愁。中国宋朝大诗人辛弃疾则说：“少年不知愁滋味”。说的正是年轻人不懂忧愁。换句话说，懂得忧愁才能从漂浮的状态中沉淀，咂摸出生活的滋味和人生的意义。

青春的往事是彩色的，青春的忧愁带着甜味儿。我似乎懂得了一点儿人生的厚度，同时也为人生的曲折或坎坷做好了精神的准备。

有位中学生在作文中写道：在这个属于我们的世界里，有多少人曾忧愁忧郁难过？又有多少人因忧愁忧郁难过放弃了一切？不得而知。但磕磕碰碰只会使我们更加坚强；受到伤害，只会使我们更加勇敢。说得好！向着梦想努力吧！让我们好好体验青春的、彩色的往事忧愁！

出場者記入欄

氏名		学籍番号 (関西外大生のみ)	
電話番号		E-mail	
住所	〒	-	

朋友的含义

许多歌手唱“朋友”，周华健、臧天朔……但是，朋友的含义是什么？世上几人真正理解朋友的含义？事业辉煌、称心如意、腰缠万贯时，拥在身边是朋友么？事业受挫、心灰意冷、一文不名时，不离不弃是朋友么？一杯淡茶、无欲无求、君子之交淡如水，是朋友么？当然都是朋友。如此看来，朋友的含义形形色色，不能简单一言以蔽之。

生活中每个人都会遇到困难，遇到困难的时候想到朋友。但真正的朋友懂得授人以鱼不如授人以渔。真正的朋友希望彼此自强自立，彼此成为事业、生活的强者，而不是希望朋友产生依赖或做附庸。有的朋友是一生一世、不离不弃的诤友，有的朋友是花天酒地、一时之需的酒友，有的则是今日莫逆明日成陌路。这就是世道和人生。说到底，这些跟朋友的含义或定义相关。

漫漫人生路，红尘滚滚，芸芸众生，相遇相识是缘份，理应珍惜。有人说朋友须相知，相互认可，相互倾慕或欣赏，对方的优点、亮点应成为自己向上向善的力量，振奋的动力或源泉。朋友的潜质应当是：理性、博识、智慧、向善、真诚、涵养，诸如此类是吸引朋友双方趋近的确切的磁场或力量。朋友是双方正能量的相互充电而不是相反。

朋友须默契，心灵的感应，心照不宣的感悟。一举一动，一言一行，一颦一笑，一悲一喜，一个眼神，一个背影，一个回眸，一个表情，一个手势，彼此无须解释，心领神会。这是最温暖、最惬意、最舒畅、最完美的朋友意境。朋友相伴互助。漫长人生路，磕磕碰碰，沟沟坎坎。朋友却相互支持和鼓励，需要的是精神的力量，而不是金钱或利益。

朋友离不开思念与牵挂。似一条不尽的河流，似一阵和煦的暖风，似一片飘浮的彩云，似一个花蕊的幽香，似一曲袅袅的洞箫，也是一种淡淡的回忆。朋友是人生路上美丽的风景，让我们用心灵的笔墨，描绘点缀人生的风景。

出場者記入欄

氏名		学籍番号 (関西外大生のみ)	
電話番号		E-mail	
住所	〒	-	

我家的那个小花园

我家有个小花园，花香、树香交融，滋润了心灵。小花园四周立着几棵茂盛遮阳的大树，树间悬着摇椅，平静恬然。从未见到有人坐在上面，好生寂寥。沿石子阶梯上行是郁郁葱葱的树木，下面便是我家彩色的心型花圃。绚丽的玫瑰没有百合的淡雅和薰衣草的幽香，却有一种独特的美丽芬芳。小花园有个古朴的小木门，与旁边的马路并不搭调。这条马路远离大道，只有几辆巴士不定时地来来去去。

我家的小花园伴我走过了一天又一天，一年又一年。生性喜欢清静的我，爱山爱水，同时也爱这个小花园。但世事变迁，我家的小花园和花园里的花卉，与我一同见证了冬的离去，春的到来，秋的萧索，夏的繁盛。花园里原先栽着的桂花树、万年青、栀子花、大丽菊，也曾娇艳欲滴地绽放一季，但如今只留下两株桂花树。桂花树不远的防护栏边是个小小的莲花池，莲花池里有我钟爱的睡莲及与莲花相伴的红鲤鱼。

花谢、花逝，小花园少不了风吹雨打。在严寒或风雨交加的日子里，花园总被刺骨的严寒或无情的风雨侵袭。日复一日，激情冷却，花园也似进入暮年，渐渐失去了蓬勃的生机。可是我对花和小花园的眷恋始终未变。好几年，没有新栽花卉的小花园有点儿清冷，只有莲花和桂花独留生机。万物萧条的冬季来临，花池竟变成堆煤的地方。回想起曾经有过的花香鸟语，心中一丝凄凉。

一阵寒风吹来，顿生凉意。我离开小花园走进家里，坐到书房的电脑旁。我用指尖在键盘上静静地弹奏着清幽的心曲，回味那小花园的花开花落。花逝时随遇，焦虑何来？花谢时随缘，忧愁何在？花开时随喜，释放心怀。人生苦短，每时每刻须让心灵洒满阳光、驱散阴霾。我家的小花园是心灵驻足的港湾，无论花逝、花谢还是花开，自由飘逸，随心而安……

出場者記入欄

氏名		学籍番号 (関西外大生のみ)	
電話番号		E-mail	
住所	〒 -		